

# 納豆加工適性に優れたセンチウ抵抗性大豆新品種「スズマルR」

ダイズシストセンチウレース1とレース3に“極強”抵抗性、「スズマル」と同等の成熟期、収量性で加工適性に優れた納豆用大豆

## 研究開発の背景

「スズマル」は、納豆加工適性が高いことから全国的に知名度が高く、北海道の道央地帯で2,000～3,000haが栽培されている。しかし、「スズマル」は、近年被害が拡大しているダイズシストセンチウに感受性であり、生産上の深刻な問題となっている。「スズマル」と同等の納豆加工適性を持ち、ダイズシストセンチウ抵抗性を有する新品種の育成が強く要望されていた。

## 研究成果の内容

### 納豆適性が高い「スズマル」と遺伝的に良く似たセンチウ抵抗性品種を育成

連続戻し交配により、「スズマル」と特性が類似

品種名	成熟期 月/日	子実重 kg/10a	納豆加工 適性
スズマルR	9/30	361	好適
スズマル	9/29	350	好適

(普及見込地帯のべ12試験の平均)

DNAマーカー選抜により、シストセンチウ抵抗性を付与



スズマル(抵抗性弱、被害で葉が黄化)

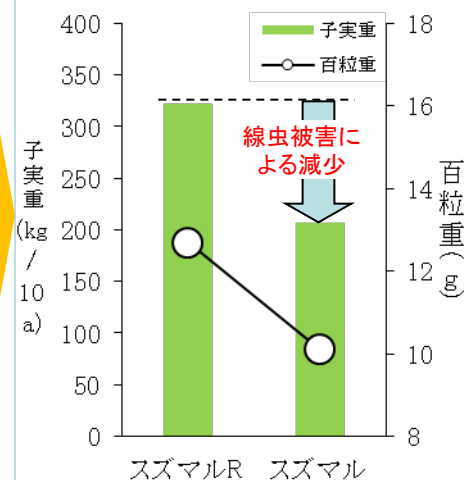


スズマルR(レース1、レース3、極強抵抗性)

線虫発生圃場での生育

導入メリット

### 発生が拡大しているセンチウ圃場での道産納豆用大豆の安定供給に寄与



線虫発生圃場での収量・百粒重



線虫被害

スズマルRの導入



健全な生育

## 期待される効果

- ・ダイズシストセンチウ被害による経済損失の回避。
- ・「スズマル」の強い販売力を継承し、安定生産性と供給力の向上を図り、大豆の生産振興に貢献。

導入をオススメする対象  
北海道の大豆生産者